

凡例

一、本資料集は、法学新報社発行の雑誌『法学新報』に載せられた中央大学関係記事を抜粋・編集したものである。とくに本集は、これまで主に取り上げてきた「雑報」、「中央大学記事」の各欄に加えて、「演説」、「漫録」、「中央大学広告」から学事・行事関係記事を新たに収録した。

一、底本は、中央大学中央図書館および大学史編纂課所蔵の『法学新報』各巻号をもつてした。

一、記事の収録にあたっては、できるかぎり史料の原形をとどめるよう留意したが、つぎの点については改めた。

一、表題は、記事の内容に即して適宜付し、その下に「」を付して巻・号数・発行年月日を記した。

一、漢字は、常用漢字を原則として用い、それ以外は人名漢字および正字に拠った。

一、仮名は通用字体とし、仮名づかい・送り仮名は原文通りとした。

一、合字・当て字は原文通りとした。

一、記事中に疑義が生じた場合は、該当箇所の右脇に（ママ）を付し、明らかな誤りと思われるものについては右脇に（ ）を付して訂正した。

一、記事中に差別用語ないし不快用語、あるいはそれらに相当する表現が含まれている場合があるが、原文の歴史性を考慮してそのままとした。